



—外部評価シートの形式について説明—

【企画経営室長】

それでは、ここで所管課長から「4 外部評価結果」と「5 外部評価結果に対する市としての方針」を読みあげるとともに、進捗報告をさせる。

【都市計画課長】

—参考資料 令和元年度外部評価シート・資料1の説明—

【環境政策課長】

—参考資料 令和元年度外部評価シート・資料2の説明—

【企画経営室長】各所管課から説明をさせていただいた。質疑等はあるか。

【委員】生産緑地制度について、資料1にある制度改正で要件を緩和したことによる効果はあったか。

【都市計画課】平成30年に制度改正を行って以降、これによる新規指定は今のところない。再指定も可能になったため、今後出てくることに期待したい。

【企画経営室長】緑の保全という視点で、昨年の外部評価会議でいろいろなご意見をいただいた。公園づくりについて、ニーズを把握しながら今後も様々な方法を考えて取り組んでいきたい。基本事業番号0702「都市的土地利用と良好な住環境形成への誘導」及び基本事業番号1402「緑の保全と活用」は以上とする。

—都市計画課長・環境政策課長 退出 及び 福祉総務課長 入室—

<基本事業番号0801「地域福祉基盤の育成・強化」について>

【企画経営室長】

次に、基本事業番号0801「地域福祉基盤の育成・強化」である。所管課長から、昨年度の外部評価結果等の説明及び進捗報告をさせる。

【福祉総務課長】

—参考資料 令和元年度外部評価シートの4・5の読み上げと進捗報告—

【企画経営室長】

福祉総務課長の説明について、質疑等あるか。

【委員】外部評価結果に対する市としての方針の③社会福祉法106条の3に、市町村の努力義務として新たな事業を位置づける方針とあるが、国等から財源的な裏付けがつくのか。それとも市町村の独自財源で実施する方針か。

【福祉総務課長】全て市の独自財源で行うことは想定していない。「断らない相談支援体制」ということで、事業費について、国によるアンケート調査が実施されている。交付金等が支払われることが考えられているそうだが、詳細については未定である。

【企画経営室長】福祉は多様なニーズがある。行政として真摯に取り組んでいきたいと考えている。基本事業番号0801「地域福祉基盤の育成・強化」は以上とする。

議題の(1)令和元年度外部評価結果に対する進捗報告については以上とする。

—福祉総務課長 退出 及び 情報管理課長 入室—

(2)令和2年度外部評価（個別評価）について

<基本事業番号0301「持続可能な行政運営」について>

【企画経営室長】次に、基本事業番号0301「持続可能な行政運営」についてである。先に説明したとおり、

本日は、原則として所管課からの説明のみとさせていただき、内容に関する具体的な議論については、第4回会議にて行っていただきたい。一方で、質疑応答に向けて確認しておきたい事項や資料の要望などについては、この場でご意見をいただければできる限り対応させていただくので、よろしくお願ひしたい。それでは、基本事業番号0301「持続可能な行政運営」について課長から説明を行う。

【行政管理課長】

それでは、施策の概要と評価の視点について説明する。

—参考資料 外部評価シート「1 施策の概要」「3 評価の視点」を読み上げ—

対象となる事務事業は「2 当該基本事業に属する事務事業」に記載しているが、まず「令和2年度事務事業概要シート（参考）」により所管課長から事務事業の説明を行い、その後、令和2年度外部評価シートの「2 当該基本事業に属する事務事業」により上位施策等に対する貢献度について説明を行う。また、追加で資料配付している場合には、その説明も適宜行うものとする。それでは、私から行財政改革推進事業について説明した後、情報管理課長からその他の事業について説明する。

—事務事業番号030107「行財政改革推進事業」の取り組みについて説明—

【情報管理課長】

—事務事業番号03113～030117の取り組みについて説明—

【企画経営室長】

説明については以上である。次回の事業毎のヒアリングに向けて用意して欲しい資料等があれば、挙手をお願いする。

【委員】東久留米市について、コンビニ交付ができるものはなにか。小平市と東村山市と比較して、コンビニ交付の対象になぜ差が出るのか、可能であれば教えていただきたい。

【情報管理課長】用意させていただく。

【委員】RPAの導入について、具体的に効率化が図られた時間数が記載されているが、捻出できた時間は、職員の意識の変化や残業が減るなど、どういった業務に回すことができているのか、についての情報をいただきたい。

【企画経営室長】提示できる資料はあるか。

【行政管理課長】会議資料4の項目4にあるように、残業時間の縮減を目的としているものではない。どういう資料が作成できるかは検討する。捻出できた時間は、さらなる効率化の手段やRPAのシナリオ作成等に充てる、と議会に答弁をしている。

【企画経営室長】議会でも出ている質問である。単純作業だけではなく、企画や住民対応といった業務も担っているため、時間の振り分けについては、全体的な組織力や企画力のアップにも繋げていきたいと考えている。

【委員】事務事業番号030115「施設予約システムサービス事業」、030116「電子申請サービス事業」について。どちらも「利用者の利便性の向上」と「所管課の事務の軽減」が事務事業目標になっており、活動指標としては、対象となっている公共施設の数や電子化された申請届出の種類が示されている。どれだけ便利になったかは、利用者のアンケートをとらないと分からないが、電子化によってどれだけ利用数が増えたか知りたい。

また、所管課が予約の受付・申請の受理業務において事務の軽減が図られたのか、なんらかの資料で提示願ひたい。

【企画経営室長】資料として提示できるか、検討する。

【委員】3評価の視点の中で「作業の一部で遅れや混乱が生じる」と挙がっているが、東久留米市ではどんな遅れや混乱が生じたのか。提示願ひたい。なぜかという、他市区町村で様々な遅れが生じたことがマスコミで取り上げられていたが、そのたびに「なんて東久留米市はスムーズなんだろう」と市民として

実感した。自分や家族や実家の親の個人的な申請において、世の中で言う遅れや混乱は、本当になかった。70代の両親も、サポートすることでスムーズに手続きができて喜んでいた。その中でも何か東久留米市でも遅れや混乱が生じたのであれば提示願いたい。

【企画経営室長】行政管理課で対応できるか。

【行政管理課長】新型コロナウイルス感染症に関して支障が生じた点について今お答えできるのは、特別定額給付金の申請の際、スムーズな支給のためにマイナンバーカードを使ったオンライン申請を途中でやめたことが挙げられる。それ以外に生じた支障について、次回一覧でご提示する。

【企画経営室長】新型コロナウイルス感染症の関係では、計画や事業のやり方を変更することで対応してきた。整理してご提示したい。

【委員】事務事業番号030117「住民情報システム共同利用事業」について。特定財源とそれに伴う一般財源となっているが、都のイニシアチブが強いということか。それとも、こういうことがやりたいというところがあれば手を挙げて、といったように東久留米市を含めた3市が手を挙げたのか、教えていただきたい。

【情報管理課長】3市が一つの事業をまとめて行うことで、国等の補助金や交付税の対象となる。現在3市が使用しているシステムが同じであるため、手を挙げた。

【委員】事務事業番号030115、030116について、電子申請以外の窓口申請や電話申請も受け付けているのか。電子申請とアナログな申請の割合を知りたい。事務事業番号030116で「これ以上の利用促進が難しい」と記載があるが、電子化を進めるにあたって、費用対効果的にはどのように考えているか知りたい。

【企画経営室長】情報管理課長、回答できるか。

【情報管理課長】電子申請は一部の限られた業務しかできていないのが現状。本市全体として電子申請ができるようになると、利用率上がっていくと考えている。現状では、使い勝手が良くないのではないかと考えている。

【企画経営室長】電子申請とアナログ申請、両方で受け付けているパターンもあるか。

【情報管理課長】電子申請と、郵送もしくは窓口申請のパターンもある。電子申請ができない方は、郵送もしくは窓口に来ていただいている。電子予約システムに関しては、予約はできるが支払いは窓口で、といった問題もある。対処していきたい。

【企画経営室長】アナログ申請と電子申請の割合について、数字的に把握できれば資料として提示したい。他に用意してほしい資料があれば、事務局に個別にご連絡願いたい。基本事業番号0301「持続可能な行政運営について」は以上とする。

(2)令和2年度外部評価（個別評価）については、以上とする。

(3)その他

【企画経営室長】次回の開催についてである。第4回外部評価会議については、本日説明のあった令和2年度の外部評価対象事業について具体的に所管課と質疑応答をしていただき、それに対する外部評価の方向性まで出していただく。その後、事務局が委員からいただいた意見を基に外部評価シートの「外部評価結果」を作成するので、その内容を第5回会議前までに委員各位にご確認いただき、ご意見があれば反映した上で、第5回会議で最終的に決定していきたいと考えている。日程については、課長から説明をする。

【行政管理課長】

日程については、委員のご都合を事前に伺い、第4回会議は10/29(木)の午前9時半からを予定しており、本日よりオンラインでの開催を予定している。ご都合が悪ければ、事務局までご連絡をお願いします。

なお、29日の会議でより具体的な議論を行えるようにするため、質問事項は可能な限り事前に事務局までメールでお送りいただくようお願いする。なお、第5回会議は、11月下旬頃を予定しており、日程調整については、別途連絡させていただく。

**【企画経営室長】**

それでは、第4回以降の日程については以上とする。事務局からの説明は以上であるが、委員から何かあれば挙手をお願いする。

—質疑等なし—

それでは(3)その他は以上とする。

以上で、本日の議題は全て終了した。これをもって、令和2年度第3回東久留米市事務事業に関する外部評価会議を終了させていただく。

<次回以降、用意する資料>

- ① RPAの導入によって、具体的にどういった効率化が図られたかがわかる資料（捻出できた時間をどういった業務に回すことができているかわかるもの）
- ② 新型コロナウイルス感染症に関して、東久留米市ではどんな遅れや混乱が生じたかわかる資料
- ③ 東久留米市において、コンビニ交付ができるものの一覧
- ④ 施設予約サービス・電子申請の導入によって、どれだけ利用者が増えたかがわかる資料、予約の受付・申請の受理業務において実際に事務の軽減が図られたのかがわかる資料
- ⑤ 電子申請対象業務における、電子申請とそれ以外の申請の割合がわかる資料

以上